

総合的な探究の時間

「行動」と「対話」を通じて花開く希望の道
～動こう！ 話そう！ やってみよう！～



1 学年「インタビュー講座」

9月24日（木）「聞く」って、実は奥が深い！——インタビュー講座

今回の総合的な探究の時間では、実際にライターとして活動されている方を講師にお招きし、「インタビュー講座」を行いました。

これまでの活動でも、地域で働く大人へのインタビューを行ってきましたが、今回はさらに一歩進んで、「どうすれば相手の魅力を引き出せるのか」「どんな聞き方をすると、相手が話しやすくなるのか」を教えていただきました。質問の内容だけでなく、相手の話をよく聞くことや、話の中で気になったことをさらに聞き返すことの大切さについても学びました。「用意した質問を順番に聞くだけ」ではなく、相手の話を聞きながら質問を広げていくことが、より深いインタビューにつながります。普段何気なくしている「人に話を聞く」という行為を、改めて考える機会になりました。

これからの探究活動では、今回学んだインタビューのコツを生かして、地域で出会う人たちの「魅力」をさらに深く掘り下げていきます！



2 学年「構想発表会」

9月3日（木）、視聴覚室において、1・2学年合同の「総合的な探究の時間 構想発表会」を実施しました。今回の発表会は、2年生がこれまで進めてきた探究テーマの構想や課題意識、今後の活動の見通しを1年生に伝えることで、自分たちの考えを整理し、探究の方向性をより明確にすることを目的としています。2年生は各グループ3分間で発表し、その後2分の質疑応答を行いました。1年生は5分ごとに会場内を移動しながら、さまざまなグループの発表を聞きました。先輩たちの説明に熱心に耳を傾け、気になったことを質問する姿も多く見られ、テーマ設定や探究の進め方について具体的なイメージをもつ貴重な機会となりました。一方、2年生にとっても、1年生に分かりやすく説明するために、自分たちの課題意識や探究の目的を改めて見つめ直す時間となりました。

学年を越えて互いに学び合う今回の活動を通して、1年生はこれから始まる探究への見通しをもち、2年生は今後の活動への手応えを得ることができました。今後も対話や交流を大切にしながら、それぞれの問いを深め、地域や社会とつながる探究活動へと発展させていきます。今後の活動のさらなる深まりが楽しみです。



3 学年「声で表現 人に伝えること」

「声で表現 人に伝えること」というテーマで、8月27日（木）はNPO法人ケアブレンドの中山氏、9月10日（木）はラジオ・スタジアムDJの遠藤氏を講師としてお招きし、相手に伝わる表現方法について実践を交えながら学びました。

8月27日は、面接官役と受験者役に分かれ、両者とも「姿勢」「表情」「話し方」を意識しながら話し、自分を魅力的に見せる技術について体験を通して学びました。相手から評価される機会もあったため、緊張感を持って取り組んでいました。

9月10日は、声の仕事を本業としている遠藤氏から「声で相手の心を動かすコツ」を教えていただき、「間」「音の高低」「スピード」に気を付けながら自己紹介の実践を行いました。ちょっとしたコツを教えていただいただけで、みるみる表現技術が向上していく様子が見られました。生徒は相手に伝わる表現方法について学び、話をする際の自信につながったようでした。今回学んだ技術を高校生活のみならず、将来の職業でも生かしてもらいたいと思います。

